

はじめての

# CAP ワークショップ

CAP(キャップ)とは、子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。子どもを取り巻く暴力(いじめ、誘拐、虐待など)から自分の身を守るために、どう対応するか、子どもたちに「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出します。子どもの内なる力を引き出す(=エンパワメント)プログラムを、体験してみませんか。

(詳しくは裏面もご参照ください。)

## 8月2日(日) 14:00~15:30

おとな  
ワークショップ

(学習室1・2)

子どもにとって、安全な社会とはどういう社会でしょうか。暴力防止について考えてみませんか。(大人の方だけの参加も可です。)

対象 子どもに関わる大人・保護者の方

[定員：大人 20人] (一時保育あり)

子ども  
ワークショップ

(プレイルーム)

CAPってなんだろう？  
生きるために必要な3つの権利(安心・自信・自由)や、特別な叫び方を楽しく学びます。

【注】子どもさんが参加される場合は必ず、保護者の方(おとな向けワークショップへ)の参加をお願いします。

[定員：小学1・2年生 15人]

- 場 所 伊丹市立男女共同参画センター・ここいろ
  - 担 当 NPO法人女性と子どものエンパワメント関西 スタッフ
  - 保 育 6人 (1歳~就学前まで、一人300円) 要予約
  - 申込み 7月1日(水) 9:00~電話・窓口で受付 \*先着順\*
- 伊丹市立男女共同参画センター (072-781-5516) へ

参加費  
無料

主催：伊丹市立男女共同参画センター・ここいろ

指定管理者  
NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工プラザ5階

電話：072-781-5516 FAX：072-781-5530

<https://www.itami-kokoiro.jp/>

(\*専用駐車場はありません。)

お車でお越しの際は、宮ノ前地下有料駐車場等をご利用ください。)

Facebook



子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム

# CAP

子どもへの暴力 とは…

いじめ 痴漢 体罰 誘拐 虐待 性暴力 など さまざまな暴力があります。

## CAPワークショップでは…

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、年齢に応じて寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する  
（自分を守るために  
立ちあがる）

仲間同士の助け合い  
（他人の権利を守るために  
立ちあがる）

信頼できる  
おとなに話す

## おとなワークショップでは…

子どものいじめ・虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術、子どもへの対応の仕方などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。

## CAPの歴史 **伊丹市では、市内の小学3年生対象にCAPワークショップが実施されています。**

- 1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。